

科目ナンバリング		U-LAS30 10012 LJ12 U-LAS30 10012 LJ11 U-LAS30 10012 LJ10										
授業科目名 <英訳>		情報基礎 [薬学部] Basic Informatics (Faculty of Pharmaceutical Sciences)					担当者所属 職名・氏名		薬学研究科 准教授 平澤 明 薬学研究科 准教授 小川 治夫			
群	情報学科目群				分野(分類) (基礎)			使用言語		日本語		
旧群	B群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	講義（対面授業科目）			
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	月4			配当学年	主として1回生		対象学生	全学向	
[授業の概要・目的]												
コンピュータ初心者を対象に、必要となる基礎知識とマナー、そして将来の研究活動に必要な情報科学ならびに情報処理の基礎の講義と、自分ひとりでコンピュータを扱えるようになるための演習を行う。												
[到達目標]												
世の中にあふれる情報を扱うための基礎的な理論を習得する。またコンピュータを利用する際の倫理的な問題、社会における情報との関係について理解する。												
[授業計画と内容]												
基本的に以下の内容に従って講義を進める。ただし講義の進みぐあいなどにより、順序や同一テーマの回数を変えることがある。授業回数はフィードバックを含め全15回とする。 第1回導入講義、情報とは 第2回情報システムとパソコン 第3回情報の表現(1)(レポート、文章の書き方、メール) 第4回情報の表現(2)(記号・符号化) 第5回情報の表現(3) (情報量) 第6回アプリケーションについて 第7回データとデータベースについて 第8回計算・プログラミング言語について 第9回アルゴリズムについて 第10回計算の理論/コンピュータの仕組み(1) 第11回コンピュータの仕組み(2)/社会とのつながり 第12回情報の伝達と通信(1) (インターネットの仕組み) 第13回情報の伝達と通信(2) (暗号化) 第14回情報セキュリティと知的財産 期末試験 第15回フィードバック												
[履修要件]												
薬学部 1 回生向けクラス指定科目です。コンピュータを用いた演習は情報基礎演習で行います。												
[成績評価の方法・観点]												
基本的な情報処理に関する知識が習得できているかどうかを定期試験により判断する。ただし、授業中に行う小テストを成績に考慮する場合がある。												
----- 情報基礎 [薬学部] (2)へ続く ↓ ↓ ↓												

情報基礎〔薬学部〕(2)

〔教科書〕
詳細は初回の授業で説明する
〔参考書等〕
(参考書) 山口 和紀(編集)『情報(第2版)』(東京大学出版会) ISBN:978-4130624572
〔授業外学修(予習・復習)等〕
コンピュータを積極的に利用すること。
〔その他(オフィスアワー等)〕
コンピュータを用いた演習は情報基礎演習〔薬学部〕で講義する。併せて履修することが望まれる。 情報環境機構が提供する情報セキュリティe-Learningを必ず受講し、修了テストを受けた上で、同テストのフィードバックを確認しておくこと。授業内では受講のための時間は設けないので授業時間外に受講しておくこと。同e-Learningは学生も含めた本学の全構成員に対して毎年受講が求められているものである。2回生以上で過去の年度に受講した場合でも今年度まだ受講していないのであれば必ず受講すること。
〔主要授業科目(学部・学科名)〕
薬学部薬科学科、薬学部薬学科